

区老連だより

灘区老連

新体制で新たな活動へ

令和8年度は、灘区老連にとって転換変化の時です。多くの単位クラブの拠点が福祉センターから交流センターへと変わり、社会象ともに停滞気味の区老連活動が人心とノウハウで地域に繋がるチャンスです。

灘区地域協働課では小池係長、担当の土井さんが赴任され会長会議で挨拶。また前任の濱田課長からは期待への置き土産がありました。

令和7年、灘区総人口は13万1683人ですが、その内60歳以上が

4万2264人で32%を占め、区老連会員は2580人で6・1%、つまり非会員が94%の3万9684人となります。これは健康・友愛を掲げる私たちには、まだまだ新しい仲間らしい居場所としてお誘いすることが期待できるということです。

さて、今年度灘区老連の役員改選では、小谷会長が3期目の会長に就任し、副会長を増員、重要部門には次長を付け、役員16名で多彩な活動に



灘区老連役員会のようす

応し活性化を図ります。

まず、メイン行事のグラウンドゴルフ大会は区役所の幹旋で6月13日（土）に今年度も六甲小学校の運動場で開催。文化研修部のメインの演芸の集いは11月26日（木）に新装の区民ホールでの開催にむけて各クラブ準備中です。

また、41の単位クラブはそれぞれ活発に活動していますが、健康に欠かせないスポーツ事業の実態調査では、グラウンドゴルフ286名



人気のモルック

輪投げ322名、ゲートボール25名、ダーツ116名、モルック139名、ボッチャ189名が参加予定との報告がありました。

近年、地球規模で自然災害が散見され、さらに国際紛争は止まず社会経済の不安定な中、灘区老連の活動は、幅広くニユーススポーツへの挑戦、さまざまなスポーツ大会、福祉・防災防犯活動と、まさに健康・友愛・奉仕の旗のもと、地域とつながる役割と見守りのお世話を果たしていきたいと思っています。

垂水区老連

福祉研修旅行

区老連主催の福祉研修旅行が3月11日（水）に行われました。総勢43名のメンバーで垂水漁港を出発しました。研修先は、兵庫県立福祉のまちづくり研究所（神戸市西区）、道の駅神戸フルーツ・フラワーパーク大沢（神戸市北区）、兵庫県立人と自然の博物館（三田市）の3か所でした。

①兵庫県立福祉のまちづくり研究所（神戸市西区）

玄関で集合写真を撮影した後、自由見学。福祉用具の展示ホールには、車いす、電動車いす、段差解消の階段昇降装置、ノーリフティングケア・ベッドなどの他、コミュニケーション、入浴、排泄、食事、移動、



福祉のまちづくり研究所

にいても自然の中にいるような感覚になる不思議な空間。蝶、クワガタ、カブトムシ等の昆虫、動物の剥製、水中動物といったさまざまな生物を展示。圧巻は、巨大な恐竜の骨格展示。

また、将来また動くと言われている「山崎断層」や、阪神・淡路大震災の震源地であった「野島断層」についても、絵や写真を使って分かりやすく説明。多岐にわたる膨大な展示物があり、どなたでも楽しめ一日では見学しきれない大変興味深い博物館です。

④ランチタイム

三田屋本店やすらぎの郷「黒毛和牛ステーキランチ」。やはり旅の楽しみは何といっても「食！」。ピアノの生演奏を聴きながら満腹・笑顔で癒やされました。

そして旅の最後は「めんたいパーク神戸三田」。明太子おにぎりを頬張りながらたくさんお土産を買って、午後4時頃に帰宅しました。



子どもたちでにぎわう妙法寺川さくらまつり

須磨区SSC連 「喜楽館」落語鑑賞会と 妙法寺川さくらまつり



落語鑑賞会

須磨区シニアクラブ連合会は、女性委員会の企画で神戸新開地・喜楽館での「落語鑑賞会」を2月28日（土）午後1時に実施した。当日入場料金は通常2800円のところ、健康増進・健康づくり補助金により個人負担は1000円のため、参加希望者多数で抽選による120名限定での実施となった。この日は2階も含めて席はほぼ満席だったが、当

クラブ参加者は1階の最も鑑賞しやすい席から生の落語を楽しんだ。前座の桂米舞の落語を皮切りに、笑福亭健枝郎、桂三語の落語、松旭斎天蝶の小品と続いた。仲入り後は、笑福亭純瓶、笑福亭智丸、桂花團治の落語。花團治はトリを務めるだけあつて30分に及ぶ熱演だった。参加者からは、「定席小屋ならではの臨場感と落語の面白さを堪能できた」という嬉しい感想をいただいた。

また、4月5日（日）には妙法寺川公園で行われた「妙法寺川さくらまつり」に今年も模擬店を出店し、

鶏の唐揚げ、スイートコーンやコーヒールなどのドリンクを販売。昨年を大幅に上回る約2千名が来店した。子ども広場では幼児などが無料で楽しめるパラエティ輪投げとグラウンドゴルフのミニパーター場を設け、訪れた約500名の子どものために「どのお菓子がいいかな」と笑顔で優しく声をかけて無料でお菓子を配った。まつり出店の21団体のうち、子ども向けの催しは当クラブだけだったので今年も子どもたちのたくさん笑顔が見られた。ステージでは須磨警察署の交通安全・防犯の講話のほか、9



神戸新開地・喜楽館にて

団体太鼓、ダンス、ピアノ弾き語り、歌、民謡、吹奏楽などを披露して、観客から温かい拍手が送られた。



めんたいパーク神戸三田